

町の公園です

前回の公園は、「窪地公園」です。前回は、応募総数二十七通（正解二十五通）でした。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

○ 官製はかきに答え、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、議会議事事務局へお送りください。余白に、議会へのお便り、要望、意見、イラストなど書いていただければ大歓迎です。

○ 正解者の中から抽選により、五人の方に図書カードを送ります。締め切りは一月二十日（消印有効）です。

○ あて先 〒736-8601 海田町上市一四一八 海田町議会議事事務局

※ ご応募いただいた方の個人情報、ご意見などへの回答や抽選図書カードの発送以外の目的には使用しません。

A man in a dark suit and glasses is holding a large, framed certificate. The certificate is from the Japanese Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (文部科学省). It is dated April 1, 2014 (平成二十六年四月一日). The certificate is addressed to the President of the National Institute of Advanced Industrial Science and Technology (理研 理事長 先生). The text on the certificate is in Japanese, mentioning the award of a certificate of appreciation for the contribution to the advancement of science and technology. The man is standing against a plain, light-colored background.

記

昔、江戸の町は清潔だったと言われています。ごみ捨て場が指定されており、家庭から出る灰や稲わらなども徹底して利用され、割れた陶器を直す「焼き接ぎ」、子どもが拾った金属とお菓子を交換する「取っけべえ」など、多くのリサイクル業が根付いていたからだと思います。

大量生産・大量消費・大量廃棄を見直し、循環型社会の構築が叫ばれる今、大いに参考にしたい取組みではないでしょうか。

現代なら、買い物の際にマイバッグを持参して、レジ袋を断る試みなどは、誰もがすぐできる、ごみ減量化への大きな力になる代表例だと思います。

新しい年の出発にあたり、新たな目標に挑戦したいものです。